

第6回江東区都市計画マスタープラン 2022 推進会議【会議録】

開催日時	令和5年9月4日(月)午後3時00分		
開催場所	江東区文化センター3階第1, 2研修室		
出席者 (敬称略・順不同)	<p>【委員】 <委員長> 志村 秀明 <委員>市古 太郎、川内 美彦、柳井 重人 【区職員】 都市整備部長、都市計画課長、まちづくり推進課長、安全都市づくり課長 沿線まちづくり担当課長、都市交通輸送計画担当課長 </p>		
【議題】		【所管】	
江東区都市計画マスタープラン 2022 の成果管理について		都市計画課	
【議事概要】			
No	該当資料	委員の意見要旨	区の回答要旨
1	資料 3	テーマ別の「緊急時にも適時的確に対応する回復力の高い都市(安全・安心部門)」の満足度が 36.1%と低いため、引き続き密集市街地に力を入れるとともに、浸水対応についてしっかりと検討する必要がある。	
2	資料 3	「区立スポーツ施設利用者数」および「観光ガイドの案内者数」のコロナ禍後の回復の勢いに驚いた。指標設定はされていないが「地域での防災訓練への参加者数」の回復も期待したい。	

資料 3

令和5年9月4日
都市整備部都市計画課

江東区都市計画マスタープラン2022 の成果管理について

令和4年3月に策定した「江東区都市計画マスタープラン2022」では、重要なまちづくり政策として重点戦略を掲げるとともに、プランの着実な推進に向けて成果管理を行うこととしており、令和4年度の実績は以下のとおりである。

1 重点戦略の進捗

重点戦略1：「地下鉄8号線延伸のまちづくり」

○「江東区地下鉄8号線沿線まちづくり構想」策定(令和5年3月)

重点戦略2：「未来の臨海部のまちづくり」 *令和5年度より検討

重点戦略3：「浸水対応型のまちづくり」 *令和5年度より検討

2 成果管理

以下①から③について指標を設定し、まちづくりの進捗度合いを定量的・定性的にモニタリングする。

① 総合的なまちづくり

〈表1〉の4の満足度の低下については、新型コロナウィルス感染症拡大に伴う行動制限が影響していると考えられる。一方、1の満足度については向上傾向にあるが、他項目と比べて数値が低いため、引き続き民間建築物の耐震化や重点戦略である浸水対応型まちづくり等の推進が重要である。

【満足度（アウトカム指標）】

〈表1〉

目指すべき江東区のまちの姿	満足度※		
	R3年度	R4年度	目標値
1 災害や環境変化などに対する回復力の高い持続可能なまち	43.5%	45.9%	52.5%
2 水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち	62.6%	63.4%	67.5%
3 多様な人が住みやすく、健康に生き生きと暮らせるまち	57.8%	59.9%	74.0%
4 交流・活動によるにぎわいが絶えず、成長し続けるまち	68.8%	66.7%	73.0%
5 区民の力で新たな価値を創造し、未来に発信するまち	48.0%	48.6%	52.5%

※江東区長期計画区民アンケート調査を基に算出。目標値の年次は令和13年度。

② テーマ別まちづくり

〈表2〉の5と7の満足度が低下、1の満足度は向上傾向にあるものの他項目と比べて低い状況であり、「総合的なまちづくり」と同様の傾向が見られる。

【満足度（アウトカム指標）】

〈表2〉

テーマ別の部門	満足度※ (区平均)	
	R3年度	R4年度
1 緊急時にも適時的確に対応する回復力の高い都市（安全・安心部門）	35.1%	36.1%
2 地球温暖化対策に対応する脱炭素都市（環境部門）	51.2%	52.8%
3 水辺と緑に彩られ交流と活力を生み出す快適な都市（水辺と緑部門）	74.1%	75.0%
4 多様な暮らしを育む定住都市（住環境部門）	75.4%	75.9%
5 誰でも生き生きと暮らせる健康都市（健康・スポーツ部門）	71.7%	70.8%
6 快適に移動できるネットワーク都市（道路・交通部門）	61.8%	62.0%
7 自然や文化、地域資源が織りなす観光・交流都市（観光・交流部門）	75.8%	71.3%
8 みんなでつくる美しいまち並みを次世代に継承する都市（景観部門）	57.1%	57.8%

※江東区長期計画区民アンケート調査を基に算出

8部門の各代表指標（17項目）〈表3〉は、令和3年度から4年度にかけて、12項目が目標値に向けて数値は向上しており、残りの5項目は横ばいであるが概ね計画どおりとなっている。

【事業活動量（アウトプット指標）】

〈表3〉

テーマ別 の部門	代表指標	目標値※		
		R3年度	R4年度	目標値※
1 安全・安心	・耐震化されていない特定緊急輸送道路沿道建築物の棟数	73棟	70棟	46棟
	・区立施設における雨水利用の導入施設数	56施設	57施設	58施設
	・災害協力隊の数	327隊	329隊	332隊
2 環境	・区内の年間二酸化炭素排出量	2,710千t-CO2	2,626千t-CO2	2,543千t-CO2
	・再生可能エネルギー設備を導入した区施設数（太陽光）	17施設	18施設	19施設
	・地球温暖化防止設備導入助成申請件数	426件	558件	257件
3 水辺と緑	・水辺・潮風の散歩道整備率	59.77%	59.77%	63%
	・緑被率	18.71%	21.01	22%
4 住環境	・区営住宅の整備・改修の団地数	0/9ヶ所	1/9ヶ所	9/9ヶ所
	・マンション計画修繕調査支援事業の助成件数	18件	34件	35件
5 健康・ スポーツ	・区立スポーツ施設の利用者数	1,086千人	1,495千人	2,550千人
	・公園面積	508.1ha	508.1ha	540ha
6 道路・交通	・都市計画道路優先整備路線事業着手数（区道）	0/1路線	0/1路線	1/1路線
	・細街路拡幅整備延長	20,522m	21,399m	23,399m
7 観光・交流	・観光ガイドの案内者数	1,265人	2,046人	5,800人
	・「江東ブランド」認定企業数	49社	52社	58社
8 景観	・水辺・潮風の散歩道整備率（再掲）	59.77%	59.77%	63%
	・無電柱化延長（区道）	23,166m	23,166m	27,146m

※目標値の年次は指標ごとに異なる（令和6～11年度）

③ まちづくり方針等の策定

将来都市構造における22の拠点について、まちづくり方針等の策定を目指すこととしており、社会情勢の動向を踏まえ、大規模な土地利用転換等を契機としたまちづくりを引き続き検討するとともに、地域住民の意識啓発や勉強会等の取り組みを支援するなど、まちづくりの機運を醸成していく。

【まちづくり方針等の策定状況】

〈図1〉

